

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 尾張・三河住み継げる安心の家	(地域型住宅供給対象地域) 愛知県及び隣県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 愛知ハートフルハウスの会	(結成年月) 平成 24 年 8 月
3. 代表的な地域材の名称・産地・認証制度等 (必須)	(名称) 合法木材	(産地) 国内、海外
		(名称) 合法木材証明制度及び森林認証,CoC 認証制度

4. 地域型住宅の生産体制による具体的取組及び役割分担についての説明 (必須)

具体的取組	対象者					
	会員	賛助会員 基幹会員	見込客	お施主様		
				着工前	建設中	引渡後
(1)地域型住宅の信頼性を確保するための具体的取組  ハートシステム、フラット 35 によりお客様への安心感の提供	会員の相互協力による技術の向上、そのための研修会の定期開催  ファイナンシャルプランナー・アソシエイトによる資金計画相談会の実施。 安心な住宅ローン付けとしてのフラット35の提案		検査機関による検査  指定箇所の施工写真を記録に残すことにより、工程を明確化する  ハートシステムを活用することにより、施主様の安心感を高める			
(2)地域型住宅の適切な維持管理のための具体的取組  「登録住宅履歴情報蓄積システム」登録機関の利用による履歴情報管理	点検シートを作成し、その履歴を保存  定期点検時期の通知発信				維持管理計画書による定期点検の実施  定期点検時期の通知発信	
(3)地域型住宅の普及を促進するための具体的取組 地域イベント、見学会を通じた草の根運動的な普及活動の実施	地域イベント等への会員の参加	お客様からの問合せ相談に対応できるよう、建材流通業者に窓口の設置			完成見学会の実施	
(4)地域の住宅生産技術の継承に関する具体的取組  情報の共有化ができる組織づくり	会員同士による構造見学会の見学				構造見学会の実施	
(5)新しい住宅生産技術の導入に関する具体的取組  勉強会等を通じた情報の共有化	工法、材料等の勉強会の開催  情報ネットワークの構築による技術の共有化		新しい工法、材料等のお施主様への提案			
(6)資源の循環利用に関する具体的取組  プレカット工場の端材、現場の端材の有効活用	地域イベント、工務店主催のガレージセール等での端材の配布。 端材を利用した工作教室の開催					
(7)災害時の応急仮設住宅の供給に関する具体的取組  グループとしてのネットワークを生かした供給体制	ネットワークを利用した行政との窓口	流通業者の在庫からのスムーズな供給体制を構築				
(8)地域型住宅の生産に関する人材育成その他の取組  勉強会等を通じた情報の共有化	会としての定期的な勉強会の開催による技術指導					

注 1) 地域型住宅の生産体制による具体的取組及び役割分担について、図表等を用いてわかりやすく説明してください。

注 2) 原則として、1枚に収めてください。